

## 山崎中学校・七国山小学校

## 小・中・高の連携で子どもたちの成長を見守る！

連携その1 地域の高校生も参加！  
「あいさつキャンペーン」

各学期に一回、七国山小学校、山崎中学校、山崎高校の児童・生徒と一緒に各校の正門の前で、登校してくる児童・生徒にあいさつを呼びかけています。

小学生・中学生・高校生と一緒に活動することで、中学生・高校生は手本となるように努力するとともに、小学生は中学生・高校生の姿を見てあこがれを抱きます。

あいさつは人と人をつなぐコミュニケーションの第一歩です。このキャンペーンを通して、子どもたちはあいさつの大切さについて理解します。

小学生は元気がいいな！  
小学生から中学生・高校生  
が学ぶことも多いかも？



小学生のお手本になれるように頑張ろう！



## 連携その2 山崎高校の生徒による「出前授業」

毎年、七国山小学校に山崎高校の生徒が出前授業に来てくれています。

児童は、食品ロスの問題を通して、SDGs（持続可能な開発目標）の目標のうち「飢餓」について学習しました。

高校生が調べ、学んだことを、クイズを交えて教えてくれました。また、グループごとに話し合い、考えを深めました。

普段の授業とは違い、年齢の近い高校生から教えてもらうことで、自分たちにとって身近な問題であることを学ぶことができました。



## 連携その3 人権尊重教育を中心とした「授業交流」

東京都の人権尊重教育推進校として、七国山小学校（平成29・30年度）と山崎中学校（平成30・31年度）が、人権尊重教育を一層充実させるために、道徳の授業の参観等を行い、指導力の向上を図るなど、連携しています。

小学校と中学校が同じ視点で人権尊重教育を進めることで、9年間を通して子どもたちの人権意識を高めることにつながっています。

さらに、子どもたちが互いに認め合う関係を築くことで、思いやりの心の育成にも努めています。

小中での学びに繋がりをもたせることで、  
よりよい人権尊重教育を目指しています！

9年間の育ち支える、学びつなげる  
まちだの小中連携

市立小・中学校では、小中9年間を見通して、小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うため、地区ごとに小中が連携した様々な取組を行っています。



## 堺中学校・小山ヶ丘小学校・相原小学校

## 小・中学校の円滑な接続…充実した学校生活のために

## 連携その1 職場体験

毎年9月に堺中学校の生徒数名が、小山ヶ丘小学校・相原小学校で5日間職場体験をしています。中学生は小テストの採点や、給食の配膳の手伝いなど、小学校の教員のお手伝いをしたり、休み時間に児童たちと遊んだりしています。地域の小学生と交流することにより、地元をより深く理解し、愛着や誇りを持つことができます。また、相原小学校の児童も毎年数名、堺中学校にやって来て、中学校の様子を見学したり、教員の仕事について話を聞いたりしています。自分の将来について考える良い機会となっています。



おしゃべりしてる  
児童には「先生のお話  
をしっかり聞いてね」  
と声をかけるよ！

## 連携その2 小中連携の教員研修

堺中学校・小山ヶ丘小学校・相原小学校の教員が合同研修会を行い連携を図っています。昨年の8月の研修会では、ICTの活用をテーマに各学校の実践報告や実際に機器を用いた実習を行いました。研修で学んだことを活かして、授業改善に取り組んでいます。

今年度は6月に研修会を行いました。小学校の教員が中学校の授業を見学し、その後、授業や生徒についての情報交換を行いました。生徒への接し方、小学校での生活の様子、学習状況などを聞き、生徒理解や学習面での接続について話し合っています。



小学校から中学校に進み、  
みんな少し大人に近づいた  
姿が見られました。

## 連携その3 授業参観と部活動見学

毎年9月頃に小学生が中学校に授業参観と部活動見学に来ています。授業参観をした後、小学生が、自分の見学したい部活を見て回ります。熱心に学習し、部活動に取り組んでいる中学生の姿を間近に見ることで、小学生は中学校生活に対する期待感を高めています。



中学校にはいろいろな部活動があるよ！  
どんな部活動に入るか考えてみてね！

